

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-022)

1 【論説】小国のパラオが大国の中国に対抗（パラオは、同国を訪問する中国人観光客の急増と、その後の中国政府の渡航制限による急激な下落といった経済的な困難に直面しながらも、台湾との国交関係を破棄することを拒絶）

[原文](#)

(8 September 2019, The Guardian)

2 ニュージーランド、オーストラリア、フランス、アメリカが連携して公海上の漁業パトロールを船艇及び航空機で実施した結果、9隻の立入検査により3件の違反を発見（マグロ資源の乱獲防止等のために定められた中西部太平洋マグロ類委員会（WCPFC）条約の遵守状況は改善傾向）

[原文](#)

(17 September 2019, PINA)

3 【気候変動特集ビデオ】パラオでは、気候変動により海面が上昇し、住民は移住を余儀なくされている。これに対して、パラオ大統領は、同国は気候変動の影響に直面しており、自国での再生可能エネルギーの普及を促進するとともに、開発パートナーである先進国に対して、有害ガスの放出を抑制する行動を要請（2100年までに、42 cmから195 cmまで海面は上昇すると予測されている）

[原文](#)

(17 September 2019, Channel News Asia)

4 ニュージーランドと日本の首相は共同声明で、太平洋における両国の協力について共同宣言を作成することとし、早いタイミングで両国外相が公表すると発表。また、サモアの太平洋気候変動センター、南太平洋大学の海洋法執行能力強化プログラム、パラオでの2020年のOur Ocean Conferenceの支援、パプアニューギニアでの電化支援などの両国間の協力の進展を歓迎したほか、海洋プラスチック廃棄物対策に関するお互いの責任を強調

[原文](#)

[共同声明](#)

(19 September 2019, TVNZ)

【ツバル首相交代】

5 ツバルの10名の国会議員（ツバル国会議員は15名）が協力して、総選挙

後の暫定政権（ソポアング首相）を追放する動きを見せる

[原文](#)

(16 September 2019, PINA)

6 ツバルでは、選挙の結果、ソポアング首相が退任し、ナタノ新首相が選ばれる（ツバルは、太平洋島嶼国の中で台湾を承認する国であるが、新首相の方針は明らかになっておらず、中国が今後のツバルと台湾の関係に影響を与える可能性を専門家が指摘）

[原文](#)

(19 September 2019, Reuters)

7 「気候変動に関して、（前政権を引き継ぎ）リーダーシップを発揮していく。さらに、台湾との国交関係も維持する」とツバルのナタノ新首相は明言

[原文](#)

(23 September 2019, Radio NZ)

【台湾関係】

8 台湾総統は、ソロモン諸島との国交関係断絶に関して公式に発表（中国による、台湾の国際的な活動を抑えるための経済的、政治的圧力を非難するとともに、台湾は積極的に国際社会と連携を図ることを説明）

[原文](#)

(16 September 2019, Office of the President)

9 アメリカの副大統領は、ソロモン諸島が台湾と国交断絶したことを受け、ソロモン諸島首相との開発パートナーシップに関する会談を中止するとアメリカ政府高官が発表

[原文](#)

(18 September 2019, Reuters)

10 ソロモン諸島政府関係者によれば、「同国首相は、第 74 回国連総会への出席を取りやめ、外務大臣が出席する見込み」（同国政府内では台湾断交の件について 27 票の賛成の一方、6 人の大臣の投票棄権があったが、賛成票を強制されたとのこと）

[原文](#)

(18 September 2019, Solomon Star)

11 ソロモン諸島が台湾と国交断絶したことを受け、台湾と国交を結ぶマーシャル諸島は、「マーシャル諸島の友人であり、同盟国である台湾の一貫した支援に対する深い感謝」を表明する決議を国会が満場一致で採択

[原文](#)

(19 September 2019, Radio NZ)

12 【台湾の新聞社論説】 外交上の同盟国であったソロモン諸島を失ったことは、台湾にとって外交や国際的な存在感を拡大する上での打撃（台湾の国際フォーラムでの発言権は、北京による妨害に対し、台湾承認国に依拠しているため、その減少は台湾のプレゼンスを低下。今後、台湾と国交関係を持つ残りの太平洋島嶼国に、ドミノ効果を引き起こすことを憂慮。中国の太平洋島嶼国への対応は、台湾の民進党対策という側面だけでなく、地政学的戦略の一環。）

[原文](#)

(19 September 2019, Taipei Times)

13 台湾は、キリバスとの国交関係の断絶を発表（ソロモン諸島とも台湾は国交関係を断絶したため、現在台湾と国交を持つ国は、世界で15か国となる。台湾外相は、同国が独自で得た情報によれば、中国が各種航空機やフェリーの調達への全面的支援の提供を約束し、キリバスを誘惑したと説明）

[原文](#)

(20 September 2019, The Strait Times)

[原文](#)

(20 September 2019, Reuters)

[原文](#)

(20 September 2019, Radio NZ)

14 「台湾は、（国交を断然した）ソロモン諸島及びキリバスに支援するための予算を、他の台湾と国交関係を持つ国々への支援強化に充てる予定である。ただ、ナウルとツバルは、それぞれ新政権が発足したが、今後の台湾との関係は不確実な状況となっている」と台湾外交筋が話す

[原文](#)

(22 September 2019, Taiwan News)